

日時 2021年10月25日(月) 15:00 - 17:00
形式 ZOOMによるオンライン会議システムでの開催
テーマ ① 医療滞在ビザについて ② オンライン医療について

今般、MTF会員を対象に、上記2テーマにて座談会を実施。計19企業25名の参加がありました。座談会後のアンケートには、内容について約8割の方が満足以上の回答をされました。また、今回、次回の座談会に関してご意見・ご要望も多数寄せられ、会員の皆様の活動意欲の表れ、MTFに対する期待の高さと捉え、今後も会員様にとって有益な機会を提供して参ります。

コンプライアンス宣言

私達、医療渡航フォーラム会員は、MTF会則の行動規範に基づき、渡航受診者が「患者中心の合理的医療」を受けられるよう高い倫理性と順法の精神をもって行動し、より高品質な医療渡航支援を提供することにより、日本の医療への貢献および、日本への医療渡航の発展を目指すことを宣言します。

MTF座談会は、会員様のみの会合であり、気兼ねなく、自由闊達にご意見や悩みを共有し合うことを主旨としております。このようなクローズドな場であっても特に価格に関する言動は、カルテル(=不当な取引制限)に抵触する可能性があるため、コンプライアンスを意識し遵守しましょう。

座談会当日、意見交換前に投影したスライド。全員の宣言を確認後、座談会を開始

【座談会の目的】

MTF会員同士がお互いの見地や情報、課題や悩みを共有し、会員間のコミュニケーション、関係性を深める場の提供をすることで、渡航受診者受け入れ業務を円滑に実施するための一助となる事を目的とする。会員だけのクローズドな場であっても、カルテルに抵触しないよう独占禁止法の遵守を全参加者で宣言をした上で座談会を開催した。

【座談会の内容】

コロナ影響で医療渡航支援事業の停滞を余儀なくされている状況下、互いの悩みや質問、コロナ終息後の日本の医療渡航はどう変わっていくのかなど、設定した2テーマをもとに、会員だけのクローズドな場であるからこそその意見交換が繰り広げられた。まだコロナ禍での渡航支援実績のない方々も参加されており、実績のある方々からの最新情報や経験談が共有されたことで、新たな気づきを得られたとポジティブな声が多く寄せられた。また会員同士がいつでも気軽にコミュニケーションがとれるよう会員専用のWeChatグループトークを設定し登録を促したところ、座談会参加者の約8割が登録、すでにコミュニケーションが始まっている。

【お知らせ】

- JIHとMTF会員との連携第一号の事例の紹介
- 第二回MTF Web座談会開催日時 11月25日(木) 15:00-17:00
- 第二回MTFマッチングイベント開催の予告(12月下旬もしくは1月中旬)

